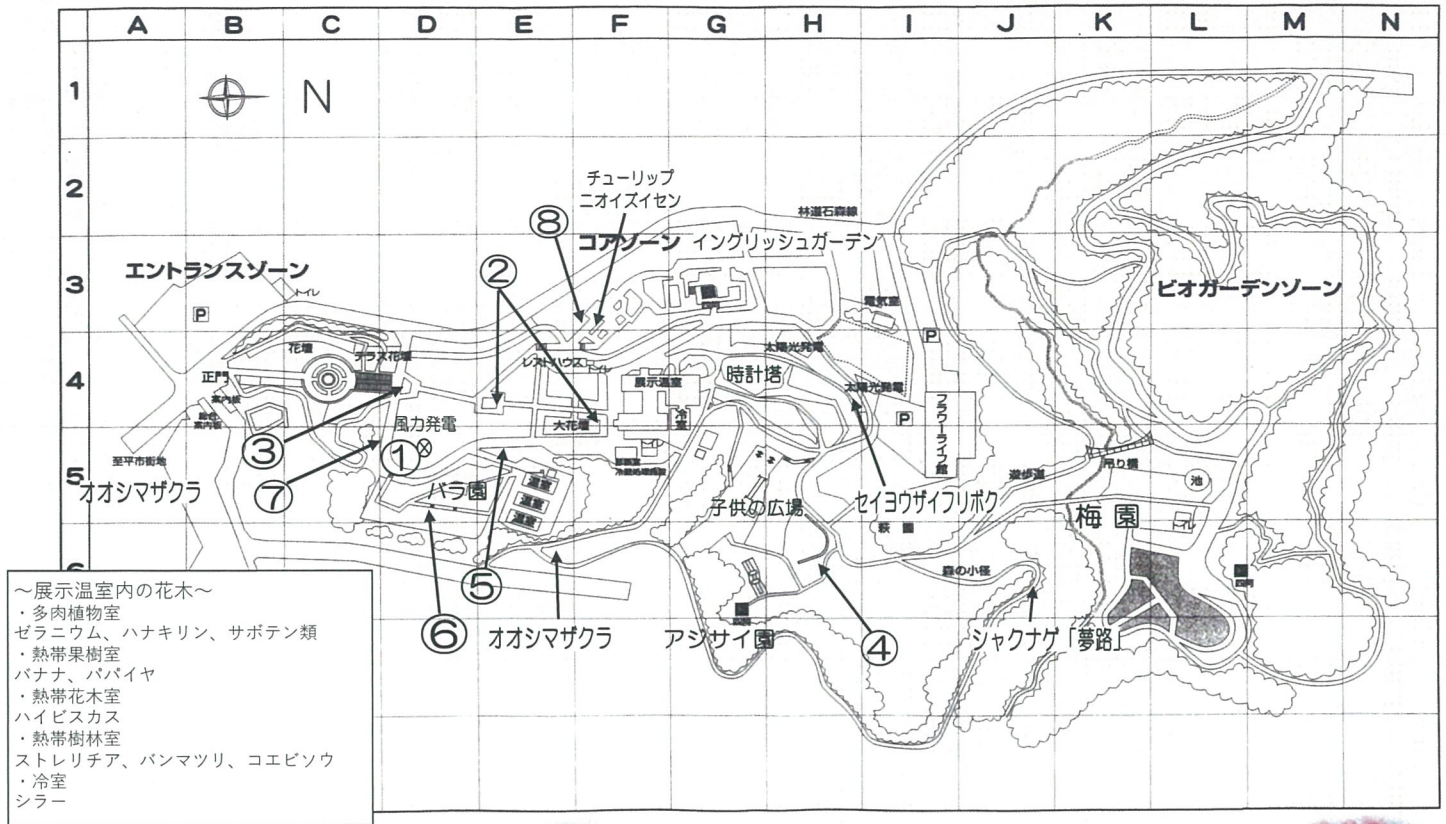


# フラワーセンター【4月の花】

2020年度 4月後半

※園内の植物の盗難が相次いでいます 園内の植物は絶対にとらないでください。



## ①ネモフィラ (風力発電下)

ハゼリソウ科 一年草 原産：北アメリカ  
 ネモフィラは森の妖精のような、澄んだブルーの花が愛らしく、春の花壇やコンテナの寄せ植えなどに多く利用されています。細かく切れ込んだ葉が密に茂り、自然に分岐して咲きながら大きくこんもりと成長します。



## ②パンジー (大花壇)

スミレ科 一年草 原産：ヨーロッパ  
 パンジーは数千とも言われるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ(物思い)に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えるところから名付けられました。



## ③ノースポール (風力発電の西側 大階段前)

キク科 一年草 原産：北アフリカ  
 非常に丈夫で、冬から春には欠かせない植物。こぼれダネでよく増えます。冬の間は花は少なく、キクのように切れ込んだ緑の葉をボール状に茂らせ、春になると、株いっぱい白い花を咲かせます。



## ④西洋ジャクナゲ (子供の広場北側のジャクナゲ園)

ツツジ科 常緑広葉樹 原産：日本、ヨーロッパ  
 ジャクナゲはボール状に咲く気品のある花が魅力です。日本の鉢山に自生するものを日本ジャクナゲ、欧米で品種改良されて日本に来たものを西洋ジャクナゲと呼んでいます。



## ⑤ハナズオウ (バラ園西側)

マメ科 落葉低木 原産：中国  
 春になると葉が出る前に赤みを帯びた紫色の小さな花を密集して枝につけ、ひときわ目を引く存在となります。枝はあまり横には広がらずほうき状となります。花後に展開するハート形の葉や、房なりになる豆果(とうか)もかわいらしいものです。



## ⑥ハナカイドウ (バラ園東側)

バラ科 低木 原産：中国  
 中国原産の落葉樹で、庭木や鉢花、盆栽として親しまれています。ソメイヨシノが散り始める頃に紅色の可憐な花を枝いっぱいに咲かせます。



## ⑦ハナモモ (風力発電の南側通路沿い)

バラ科 耐寒性落葉低木 原産：中国  
 ハナモモは、花を觀賞するために改良されたモモです。サクラの花の咲く時期に前後して開花の最盛期を迎え、あでやかなピンクや赤、白の花が春の庭を彩ります。



## ⑧ローズマリー (イングリッシュガーデン通路沿い)

シソ科 常緑性低木  
 地中海沿岸に分布する常緑性の低木です。強い芳香があってハーブとして利用されるほか、低い位置で良く茂って姿がある程度まとまるので、庭木や境界垣、花壇の縁取りなどにも広く利用されます。

